

PET素材のシール紙に印刷して ICカードを再利用。

医療法人社団玉栄会 東京天使病院

職員証の印刷コストを大幅に削減。



東京天使病院を中核として東京都八王子市で医療や介護事業を展開している医療法人社団玉栄会では、医師や職員がICカード型職員証をつねに携帯している。しかし、病院では職員の入れ替わりが多いため、その都度新しいICカードに更新していたのでは多額の費用がかかってしまう。そこで、PET素材の光沢

シール紙にも印刷ができるカラーカードプリンターを導入し、名前と写真を印刷した職員証シールを貼り替えることでICカードをリユース。さらに、名刺や職員駐車証の印刷にも利用している。そこで、カラーカードプリンター導入の経緯と成果を、総務部長の佐藤成氏に伺った。

カラーカードプリンターの導入効果

ICカード印刷のコストと手間を削減

入/退職者の多い職場環境で、ICカード型職員証の印刷を光沢シール紙にすることで高価なICカードを再利用。

名刺や職員駐車証も1枚から手軽に印刷

必要な時に必要な枚数だけ、スピーディーに低コストで印刷することが可能に。

ICカードを再利用して、職員証の発行コストを削減

病院では、医師や看護師、薬剤師をはじめ、介護福祉士、栄養士など、さまざまな職員が働いている。だが、その専門性ゆえに長期・短期で職員の入れ替わりが多いのが実状だ。東京・八王子市で、救急医療機関ならびに回復期リハビリテーション施設として、高度な医療ときめ細かな介護福祉サービスを提供している医療法人社団玉栄会では、約400名におよぶ医師・職員が勤務しており、そのうち年間50～100名が入れ替わっている。そこで、課題となるのが、出退勤記録をはじめ、夜間入館や院内の入退室セキュリティなどに利用しているICカード型職員証の発行に伴うコストと手間である。総務部長の佐藤成さんはこう語る。

「職員が入れ替わるたびに、1枚数百円のIC

カードを新しく作り替えていたら、その費用だけで年間数万円になってしまいます。そこで、名前と写真を印刷したシールをICカードに貼り、それを取り替えることでカードを再利用する方法を採用しました」。

当初は、10枚のシールカードが並んだ紙シートに既存のインクジェットプリンターで印刷し、1枚ずつはがしてICカードに貼るやり方も考えた。しかし、新しい職員の人数がまとまってから印刷しないと余分なコストがかかってしまうし、シール紙を1枚ずつはがす手間も面倒。また、入浴介助や調理の現場では、水に濡れると写真や文字が滲んで使い物にならなくなってしまふ。佐藤さんはこうした問題を解決したいと思っていた。



医療法人社団 玉栄会 東京天使病院
総務部長 佐藤 成さん

カラーカードプリンターでICカードをリユース。



光沢シール紙に職員証を印刷



光沢シール紙をICカードに貼り付け、職員証として利用



院内の入退室管理に職員証を利用

PET素材の光沢シール紙に 1枚ずつ印刷できるカードプリンターに会う

そんな折に、キヤノンの担当営業から、PET素材のシールカードに1枚ずつ印刷できるカラーカードプリンターが登場したことを知った佐藤さん。その使い勝手の良さときれいな印刷サンプルを見て「これなら使える」と実感。実際に水に濡らしてもつままないか、光沢紙の耐水性も確認して迷わず導入を決定した。「実は印刷サンプルを見ただけでデモは見えていませんでした。納入されて初めて実機を見たのですが、思ったよりずっとコンパクトで、

ちょっとした空きスペースに置けました。また、印刷に速さを求めているわけではありませんが、以前は手差しでシート紙を入れ替えたり、カードを1枚ずつ切り取ったりと面倒な作業が必要だったので、カード用紙をまとめてセットするだけの簡単さは言うことないですね」と、佐藤さんは話す。

カードに直接印刷したような高いクオリティがありながら、手間をかけずにコスト削減ができる導入効果は予想以上に大きいという。



小さなスペースがあれば置けるコンパクト設計

純正ソフトウェアで、 誰でも同じデザインができるフォーマットを作成

もちろん、カラーカードプリンターが活躍するシーンは職員証の発行だけではない。名刺も以前はインクジェットプリンターを使ってシート紙に印刷し、1枚ずつ切り取って使っていたが、今ではカラーカードプリンターで単票の名刺用紙に印刷している。印刷コストも1枚約3円とリーズナブルで、切り離す手間も不要になったので助かっているとのこと。カラーカードプリンターで印刷している職員証や名刺のデザインには、キヤノン純正ソフト

ウェア「ImageCreate SE」を利用。佐藤さんが、部門、名前、写真の位置と大きさを指定したテンプレートを作っておき、あとは名前や写真を差し替えていくだけで、誰が作ってもデザインフォーマットがくずれないようにしている。

「『ImageCreate SE』は直感的に使い、私以外のスタッフもテンプレートを利用して全く同じデザインで印刷できるから簡単でいいですね」(佐藤さん)。



名刺もカラーカードプリンターで単票の名刺用紙に印刷

純正ソフトウェア「ImageCreate SE」により、簡単操作でカードをデザイン



手軽に低コストで印刷できるので、さまざまな活用法も考案中

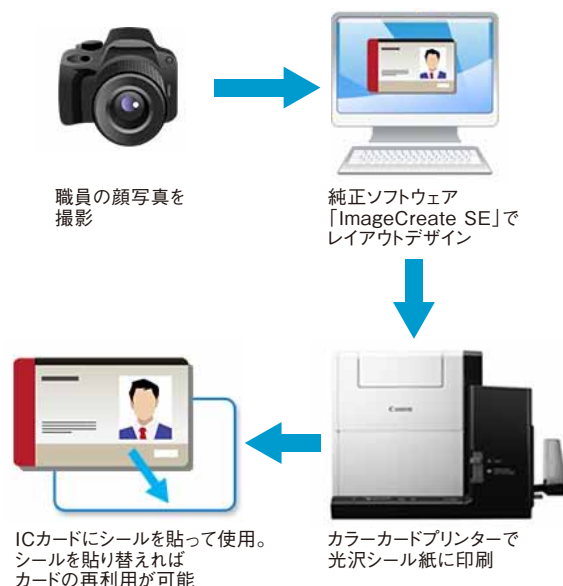
このように、カラーカードプリンターと「ImageCreate SE」を使うと、さまざまなカード印刷が簡単にできるので、ほかにもいろいろな使い道があるはずと佐藤さんはアイデアを練っている。例えば、すでに実用化しているのが、職員用パーキングで使う駐車許可証。カードを駐車中のダッシュボードに置いておけば、印字されているQRコードによりクルマの持ち主の所属部署がすぐわかるようになっている。そのほかにも、患者の面会に訪れた人につけてもらうネックストラップ型の面会証は、返却し

忘れて持ち帰る人も少なくないので、例えば、カードプリンターでシール紙に印刷して胸に貼ってもらうなどすれば、返す手間もなくなり管理も便利になるのではと考えている。「このカラーカードプリンターなら、紙にもプラスチックにも印刷できるので、これからまだまだ用途が広がりそう。それを考え出すのも楽しみの一つです」と語る佐藤さん。カラーカードプリンターから生まれていくたくさんのカードが、医療のさまざまな現場で活躍の機会を広げていきそうだ。



テンプレートに名前と写真を入力するだけで、同一フォーマットで印刷可能

職員証発行の流れ



医療法人社団 玉栄会
Angel Court 東京天使病院
介護老人保健施設 エンジェルコート

プロフィール 医療法人社団 玉栄会 東京天使病院
所在地：東京都八王子市上壺分方町50-1
事業内容：心と身体のトータルケアを理念としたメディカル複合施設を運営
職員数：約400名
URL：<http://www.angelcourt.or.jp>